

LARGE ROBO TABLE TENNIS ROBOT for 44mm BALL

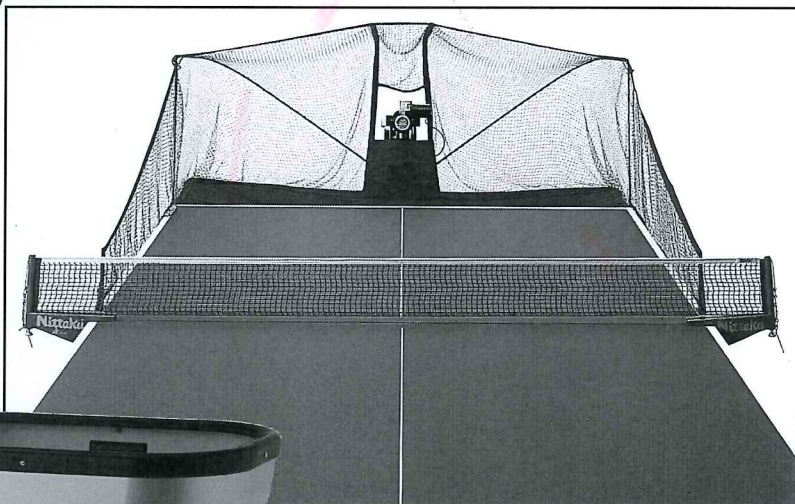
Nittaku®

44mmボール用 卓球ロボット ラージロボ

ラージボール専用

Art.No. NT-3020

取扱説明書



このたびはニッタク・ラージロボをお買い求めいただきありがとうございます。

ラージロボを安全にそして快適にご使用いただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

お子様や高齢者の方のご使用につきましては、保護者の方が必ずお読みいただきご指導ください。外国人で日本語のお読みになれない方には、翻訳して説明してあげてください。

For your safety and comfort, if you are non-Japanese who live in Japan, please ask someone who understands this instruction manual to explain it to you.

ボール別売

安全にご使用いただくために



煙が発生するなど、異常や故障が見られたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。



お子様や高齢者が組み立てたり、使用するときは、注意してください。



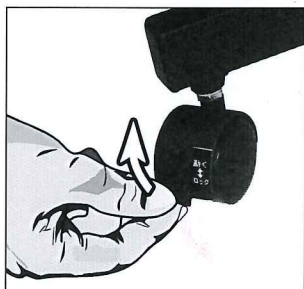
ロボットおよび防球ネットに寄りかからないでください。

コントロールボックスについて

コントロールボックスは大変デリケートにできています。落とすなど強い衝撃を与えたり、水がかかったりすると故障の原因となります。



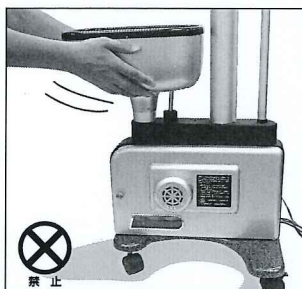
移動に関する注意



移動するときは、全てスTOPを『動く』にしてください。



パイプ部分を持って移動させてください。



ボールボックスを持って移動させないでください。



長い距離を移動するときには電源プラグを外してください。

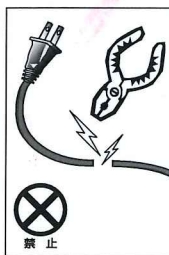
電源コード、電源プラグの取り扱いに関する注意



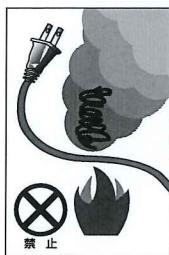
物を載せる



固定



加工



加熱



ねじれ

100V
110V
230V

交流100V
以外の電圧
を使用しな
いでください。



必ず電源プラグを持って抜いてください。
塗れた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となります。

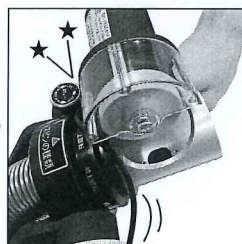
使用、設定に関する注意



運転中、発射ホイールや首振りアームに触れないでください。



ロボット運転中に顔などを発射口に近い近づけないでください。



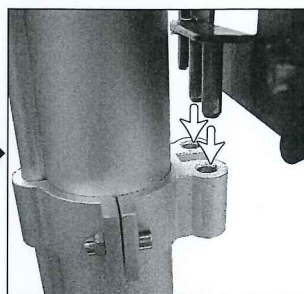
発射口を回転させる場合は、モーターのコードを張りつめないようにしてください。

ロボットの設置

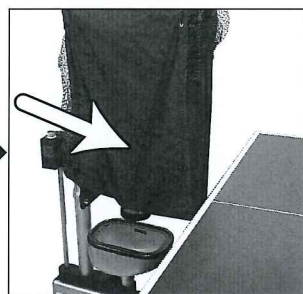
防球ネットの設置



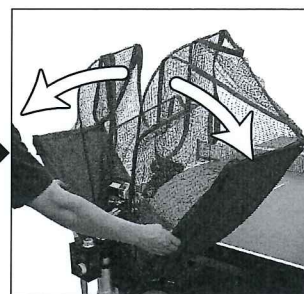
① 防球ネットの窓にロボットのヘッド部分を通します。
※うまく入らない場合は、防球ネットを少し開いてください。



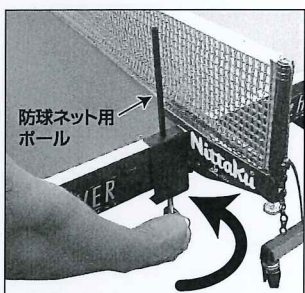
② 防球ネットの設置用金属バーを本体の防球ネット差し込み穴に差し込みます。



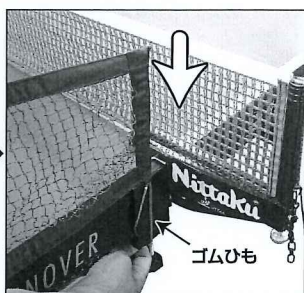
③ 卓球台に対してのロボットの位置を決めます。



④ 防球ネットの留め具をはずして、防球ネットを開きます。そのとき、防球ネットの底の部分を持って開きます。



⑤ 防球ネット用ボールをロボットから見てサポートの手前に取り付けます。



⑥ 防球ネットの両サイド部分の先端の袋状部分を防球ネット用ボールに差し込み、ゴムひもをボールの下部に引っ掛けます。



⑦ 必要に応じて、防球ネットの張り具合を調節してください。

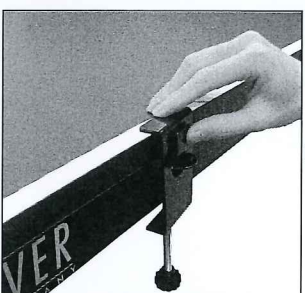


※ ロボットを卓球台から離して使用する場合は、防球ネット用ボールを取り付ける必要はありません。また、その場合は、防球ネットの両サイド部分を防球ネットの上に掛けてください。

※ 防球ネットを閉じたときは、必ず留め具を、パチンと音がするまで締めてください。

※ 防球ネットのひらいた部分に、絶対に腰をかけたり、体重をかけたりしないでください。

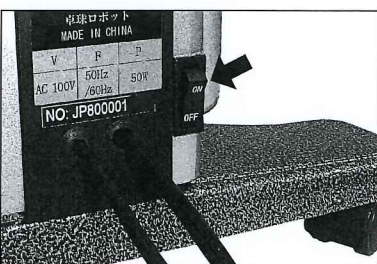
コントロールボックスの設置



○ コントロールボックス受けを卓球台の縁に取り付けます。

○ コントロールボックス受けの差込にコントロールボックスの差込を差し込みます。

電源について



○ 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源スイッチをONにします。



○ コントロールボックスの「スタート/ストップ」ボタンを押すとボールが出ます。

ご使用方法

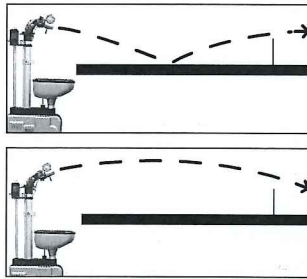
ボールを入れる

ボールをボールボックスに30個以上入れてください。

※ただし、ボールを目一杯入れますと、ボールかきまぜ棒が破損する恐れがありますのでご注意ください。



送球方法の選択

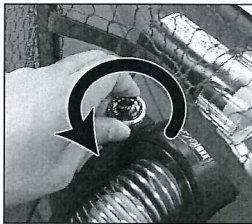


サービスを想定した送球
ヘッドの角度を下向きに設定します。

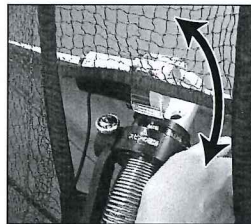
ラリーを想定した送球
ヘッドの角度を上向きに設定します。

※ボールの種類に合わせて角度を調整してください。

ボール発射角度(ヘッドの角度)を調節する方法



①ヘッド固定ダイヤルをゆるめる。

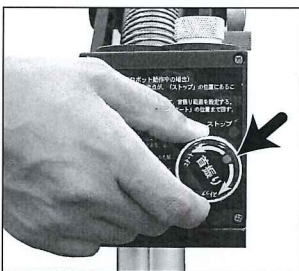


②ボール高さ調節ノブをつまんでヘッドの上下角度を調節する。



③ヘッド固定ダイヤルをしめてヘッドを固定する。

首振り方法



①首振りスタートダイヤルの赤点が、「ストップ」の位置にあることを確認します。



②首振り範囲ダイヤルを回して、首振り範囲を設定します。数字が大きいくほど、首振り範囲は大きくなります。



③コントロールボックスのスタート/ストップボタンを押してロボットを作動します。



④首振りスタートダイヤルの赤点を「スタート」の位置まで回します。



⑤コントロールボックスで、球速、送球間隔の調節をしてください。



⑥首振りをストップするときは、首振りスタートダイヤルの赤点を「ストップ」の位置まで回します。



スタート



ストップ

※首振りをストップ、あるいはスタートするときは、首振りスタートダイヤルを、止まるまで回しきってください。
※首振り中に首振り範囲ダイヤルを回さないでください。
※首振り範囲変更後、首振りをスタートしたとき、首を振り始めるまでに2〜3秒かかることがあります。故障ではありません。

ランダムに送球する方法



「首振り」の状態ではボールを発射すると、首振り範囲の端と端にボールが飛びます。その状態で「ランダムダイヤル」をONに設定すると、首振りの範囲内でランダムな送球設定に変更することができます。

※ダイヤルは途中で止めず、ONかOFFに合わせてください。

送球コースの設定

ロボットの「首」を振り、送球コースを選択してください。「首振り方法」を参照して「首」を振り、希望のコースになったところで首振りスタートダイヤルを「ストップ」にしてください。

スピード・ピッチの設定



- コントロールボックスの「+」のボタンを押すとスピード・ピッチが速くなり、「-」のボタンを押すと遅くなります。
- スピード・ピッチとも1～9（最速）までの9段階の設定が可能です。

回転方向の設定



上	右横上
右横	右横下
下	左横上
左横	左横下

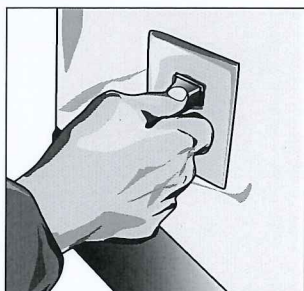
の8方向に設定できます。

- 発射口を回転させて設定してください。

※この作業を行う時は、「スタート/ストップ」ボタンでストップの状態にしてください。

メンテナンス

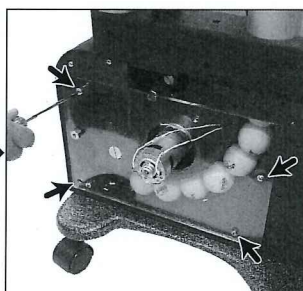
構造上、ボール通り道にゴミ、ほこりなどの異物がたまることがあります。その場合、次の手順でそれらのものを取り除いてください。定期的にロボット内部のメンテナンスをすることをおすすめします。



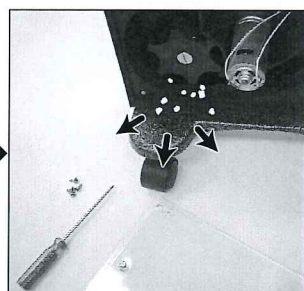
- ①電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。



- ②本体パネル上のつまみを回して、本体パネルを開きます。



- ③透明ボード上の4本のネジを、付属の十ドライバではずしてください。
※そのときネジをなくさないように注意してください。



- ④ゴミ、ホコリ等を取り除いてください。

※この作業の際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

ボールの取り出し方

ボールを取り出す必要があるときは、上記の方法で取り出してください。

自動停止装置

安全性を優先して設計されているため、次のような自動停止装置が組み込まれています。

●加熱防止機能

電気回路の異常により変圧器が高温になると、自動的に電気回路を遮断し、ロボットは停止します。その場合は電気部品の交換が必要になりますので、当社に修理をご依頼ください。

故障と思われる前に

Q 電源スイッチをONにしてもロボットが作動しない。

A-1

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込まれていますか。

A-2

コントロールボックスを落としたり、濡らしたりしたことはありませんか。またロボットが倒れたことはありませんか。そのような場合電気系統に異常をきたすことがあります。

Q ボールがとびださないで、発射口から下に落ちる。

A-1

38ミリボールや40ミリボールを使っていますか。ラージロボは44ミリボール(ラージボール)専用のロボットです。44ミリボールをお使いください。

Q ロボットは作動しているのにボールが出ない。

※このような場合、まず電源スイッチをOFFにしてロボットを止めてください。

A-1

ボールボックスの中にボールはありますか。ロボットの構造上、ボールの通り道にボールがあってもボールボックスの中にボールがないと、ボールは発射されません。(30個以上必要)

A-2

ボールかき混ぜ棒のラバーが破損、もしくはゆるんでいませんか。



A-3

ボールボックスに目一杯ボールを入れていませんか。ボールの圧力でボールが詰まる場合があります。

A-4

ボールの通り道に異物が混入していませんか。

Q ロボットが自動的に止まってしまった。

A-1

電源プラグがコンセントから抜けていませんか。

A-2

コントロールボックスを落としたり、濡らしたりしたことはありませんか。そのような場合電気系統に異常をきたすことがあります。当社ロボット係にご連絡ください。

Q ボールの着地地点が一定でない。

A-1

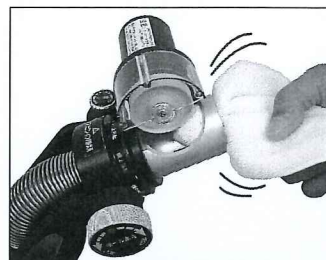
ヘッド固定ダイヤルはゆるんでいませんか。

A-2

不安定な場所にロボットを置いていませんか。

A-3

発射ホイールにホコリがたまっていませんか。発射ホイールにホコリがたまっていたら濡れた布でホコリをふき取ってください。



A-4

発射ホイールをとりつけるネジがゆるんでいませんか。ゆるんでいたらドライバーでネジをしめてください。

A-5

発射ホイールはゴム製のため、すりへりや劣化が起こる可能性があります。その場合は、発射ホイールの交換が必要となります。

Q 発射口が回転しない(スピンの種類を変えられない)。

A-1

モーターのコードを既に張りつめていませんか。



梱包品

〈本体〉



〈防球ネット〉



ボールかきまぜ棒ラバー (予備)



コントロールボックス受け



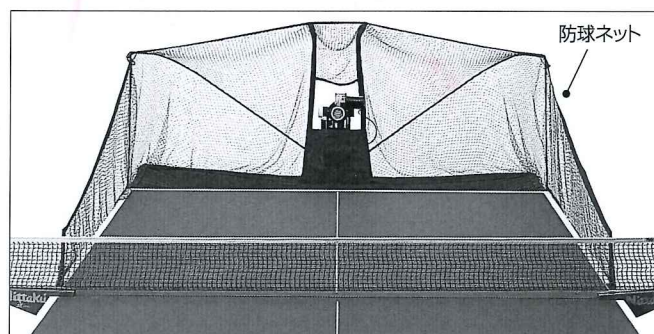
+ドライバー



防球ネット用ボール

ロボット各部の名称

ロボット



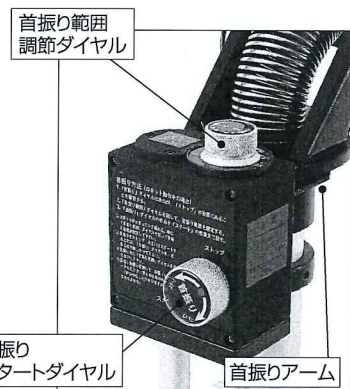
防球ネット



発射モーター

ヘッド固定
ダイヤル

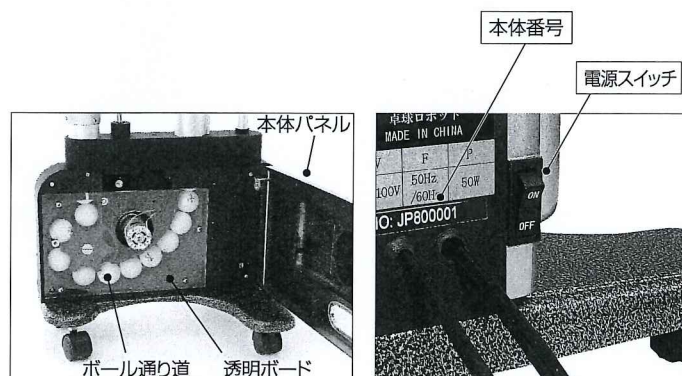
ボール高さ
調節ノブ



首振り範囲
調節ダイヤル

首振り
スタートダイヤル

首振りアーム



本体番号

電源スイッチ

ボール通り道

本体パネル

MADE IN CHINA

100V 50Hz 50W

NO. JP800001

ランダムダイヤル

ボールかきまぜ棒

ボールボックス

●ロボットに関するお問い合わせ先

日本卓球株式会社 ロボット係

〒306-0051 茨城県古河市茶屋新田原山270-25

TEL 0280-48-4535 FAX 0280-48-0155

○別紙「登録カード」を当社ロボット係までお送りください。

※お客様のお名前・住所等の情報は個人情報関連法令により厳正に管理いたします。また、下記目的のほかは、第三者への提供を含めて一切使用することはございません。

- ・お買い上げ商品の保証、修理サービス等の業務用資料
- ・お客様のニーズにマッチした商品・サービスのご提案
- ・お客様のご購入された商品に不具合があった場合のご連絡

○別紙「保証書」に基づいて保証させていただきます。